

労福協 NEWS

2010.1 No.47

2010年を新しい世界の始まりに！

Human destiny will be what we make of it.

人間の運命は、私たちが自ら切り開くものです。

バラク・オバマ大統領の演説

今日、冷戦はなくなりましたが、何千発もの核兵器はまだ存在しています。歴史の奇妙な展開により、世界規模の核戦争の脅威が少なくなる一方で、核攻撃の危険性は高まっています。核兵器を保有する国家が増えています。核実験が続けられています。

人間の運命は、私たちが自ら切り開くものです。ここプラハで、より良い未来を求めることによって、私たちの過去に敬意を示そうではありませんか。私たちの間にある溝に橋を架け、希望を基にさらに前進し、これまでより大きな繁栄と平和をこの世界にもたらす責任を引き受けようではありませんか。共に手を携えれば、それを実現することができます。

2009年4月5日

チェコ共和国プラハ フラチャニ広場にて

在日米国大使館ホームページより

(社) 徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

労 福 協

新年のごあいさつ



徳島県労働者福祉協議会
会 長 久 積 育 郎

2010年春!明けましておめでとうございます。

人間の尊厳を求め、人々の連帯の絆による社会の「新」が始まる中での年明けとなりました。私たちにとって今年は2つの「新」が始まりとなります。

ひとつは労働者福祉運動の新たな出発であります。

労福協は“連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会”へ向け、2020年ビジョンを策定し、そのスタートの年となります。

2020年ビジョンでは、

- ①国民の共感の得られる社会運動と政策提言、
- ②地域ですべて働く人の拠り所として頼りになる存在に、
- ③運動を継承し、次代に伝える労働者福祉運動の基盤強化、
- ④協同事業の社会的価値と力量を高め、
- ⑤堀（企業・正社員）の外へと福祉を広げる

こととしました。

国民の総意による政権交代という新たな時代の中で、今こそあらゆる英智を結集した「自助・共助・公助」のベストミックスの社会づくりが必要とされていると思います。

我が郷土が育んだ偉大な社会運動家である賀川豊彦の「友愛・互恵・平和」の精神をしっかりとし引き継ぎ、“一人は万人のために、万人は一人のために”努力する2020年ビジョンの実現にしてゆきたいと考えます。

ふたつめの「新」は核兵器のない世界へ向けた新しい流れです。

オバマ米大統領はブラハ演説（2009年4月5日）の中で、「米国は核兵器を使用した唯一の核保有国として行動する道義的責任がある」と述べ、核兵器のない21世紀をめざすことを宣言し、全世界に大きな共感と期待感を巻き起こしました。

5月18日には、このオバマ米大統領の「核兵器のない世界」への呼びかけに賛同し、ノーベル平和賞受賞者17名は「ヒロシマ・ナガサキ宣言」を発表しました。

宣言では、核は無差別で不道徳で違法な兵器であり、全人類の利益のためにすべての国の指導者は固い決意でこの核廃絶目標を追求するよう訴え、さらに今年5月にはニューヨークで第8回核拡散防止条約（NPT）再検討会議が開催され、核軍縮・廃絶へ向けた現実的な前進の機会が訪れていること

を強調しました。そして核廃絶の道を歩むか、惨禍が繰り返されるのを待つかの選択が問われているとして世界中の人々に「核兵器のない世界」の実現に向け、自国の指導者に強く働きかけるよう呼びかけました。

日本国内では、すでに原水禁などによる1,000万人署名活動、また広島・長崎市など平和市長会議による2020年までの核兵器廃絶への道筋を示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT採択へ向けた取り組みなど様々な行動が展開されています。

この新しい世界の流れは人類にとって大きなチャンスだと思います。

全世界の人々の共通の願いである「核兵器のない21世紀」へ向け、私たちが大きく行動する「新」の年にしましょう。

2010年を新しい世界の始まりに!

〈労働者福祉協議会役職員〉

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	久 積 育 郎	徳 島 県 労 福 協
副 会 長	藤 原 学	四国労働金庫常務理事
〃	川 越 敏 良	全労済徳島県本部理事長
〃	小 松 義 明	連 合 徳 島 会 長
専務理事	藤 森 申 二	徳 島 県 労 福 協
理 事	辻 博 史	全 労 済 徳 島 県 本 部
〃	枋 谷 旭	勤労者福祉ネットワーク事務局長
〃	国 見 聖	民 労 連 会 長
〃	小笠原 幸 雄	徳 島 県 高 退 連 会 長
〃	小 泉 栄 昭	フレッセ執行委員長
〃	谷 本 通	徳島県職員生協専務理事
〃	梶 原 樹	徳島県生協連専務理事
〃	齋 藤 英 司	連 合 徳 島 事 務 局 長
〃	新 居 良 雄	徳島労働安全衛生センター理事長
監 事	岡 村 睦 喜	全労済徳島県本部専務理事
〃	元 川 仁	四国労働金庫徳島営業本部長

〈総 務〉	
東 條 恭 子	事務局長
中 塚 江 理 子	チーフマネージャー
福 本 純	
〈ジョブサポート〉	
●仕事なんでも相談室・	●とくしま就業支援センター
ジョブとくしま無料職業紹介所	山 田 薫 グループマネージャー
前田すづ子 チーフマネージャー	庄 野 郁 子
田 中 研 次	●徳島県若者サポートステーション
信 田 員 代	古 本 文 代 チーフマネージャー
	中 村 光 輝
〈ライフサポート〉	
●なのはな 居宅介護支援センター	●とくしま次世代育成支援センター
ヘルパーステーション	兼 松 文 子 チーフマネージャー
村田知江美 グループマネージャー	
津 司 真 理 チーフマネージャー	
下 田 芳 美	

連 合

新年のごあいさつ



日本労働組合総連合会徳島県連合会
会 長 小 松 義 明

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、連合徳島の諸活動に対しましてご支援とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

今年も新体制の下、連合徳島構成組織の組合員と家族の安心と安全はもとより、全ての労働者の皆様の幸せのために全力を挙げて取り組みます。引き続いて皆様方のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

昨年の第45回衆議院選挙では、連合結成以来20年、諸先輩の連合結成時の政権交代可能な政治体制の構築という強い願いが実現しました。私たちは、この選挙結果に驕ることなく、また、連合の政策の基本スタンスを踏まえつつ、政権交代に大きく係わってきた責任を自覚するとともに、その初心を忘れず国民の目線で節度をもって民主党を中心とする政権に対応しなければなりません。

今、日本経済・社会はまさに底割れの状況にあります。配分のバランスは崩れ、社会・経済システムの機能低下、セーフティネットも十分に機能していません。貧困問題も年を追うごとに深刻化しています。また、こうした状況への様々な対応の結果、デフレがデフレを呼び起こすという縮小均衡の悪循環を招来しており、雇用調整助成金の効果などにより低く抑えられている失

業率も、その制度改善がなければ大きな社会問題となることが懸念されています。日本経済・社会の枠組みは、正に今こそパラダイム転換が必要不可欠となっています。

そのためには、①内外需バランスのとれた経済の実現②企業部門と家計部門の配分のアンバランスの是正③雇用の安定・創出と処遇バランスをはかっていくことが不可欠であり、全ての労働者を対象にした、処遇の維持・改善などの観点から取り組みを強化する必要があります。

連合徳島は、現下の厳しい状況において勤労者の雇用と生活を守るため、労働諸条件の取り組みと政策制度からの取り組み強化を推進していくとともに、第22回参議院選挙での推薦候補者全員の勝利に全力を挙げ闘う決意と皆様方の一層のご支援・ご協力をお願いしてご挨拶とします。

〈連合徳島役員〉

役 職 名	氏 名	組 織 名
会 長	小 松 義 明	情 報 労 連
副 会 長	河 村 和 男	電 機 連 合
//	吉 田 良 一	電 力 総 連
//	山 下 吉 生	UIゼンセン同盟
//	藤 岡 一 雄	自 治 労
//	峰 行 一 夫	J P 労 組
//	森 本 佳 広	自治労（県職労）
//	寺 西 稔	情報労連（民間大手部会）
//	富 田 真 由 美	県教組（女性委員会）
//	宮 本 武 司	交通労連（中小部会）
事 務 局 長	齋 藤 英 司	自 治 労
副 事 務 局 長	加 村 祐 志	自 治 労
財 政 局 長	品 山 勝 利	自 動 車 総 連
中小対策本部長	平 井 敏 郎	運 輸 労 連
執 行 委 員	福 島 正 彦	J E C 連 合
//	仲 村 省 三	全 水 道
//	柊 保 博	都 市 交 通
//	外 磯 秀 樹	基 幹 労 連
//	竹 谷 公 男	農 協 労 連
//	浦 本 健 治	私 鉄 総 連
//	矢 藤 博 久	J R 連 合
//	小 原 伸 二	県 教 組
//	野 村 一 弘	国 公 総 連
//	亀 岡 政 則	J A M
//	吉 田 耕 造	全 国 一 般
//	山 根 和 美	自治労（女性委員会）
会 計 監 査	西 英 二	四 国 労 金
//	高 垣 裕 司	全 労 済
//	井 上 卓	政 労 連

ろうきん

2010年の年頭に寄せて



四国労働金庫

理事長 足達秀夫

新年おめでとうございます。

旧年中は徳島県労働者福祉協議会会員の皆様方には、労働金庫運動に幅広いご支援を頂きありがとうございました。

昨年末迄の2009年度を振り返ってみますと、景気低迷の続く経営環境の非常に厳しい中ではありましたが仮決算では減収増益、預金貸出金については、計画目標をほぼクリアすることが出来ました。年度末に向けて一層の努力を重ねてまいりたいと思っています。

四国労働金庫は統合して10年目を迎えようとしています。それなりの存在感はありますが、まだまだ労働金庫のことが知らされていない。未組織労働者や一般労働者にとっては、労働金庫が利用可能な身近な金融機関になり得ていないことが、いろんな調査によっても示されていま

す。設立の意義や目的も含め勤労者の助け合いの金融機関として機能やサービスなど広く提供することが求められていると思いますし、それらの事が労働金庫に課せられた使命ではないでしょうか。

今年は、全国合併に向けての2回目の会員討議(具体的な説明等)が始まります。前回の説明でも申しましたように全国合併は、日本労金(仮称)を創設することが目的ではなく、「経営の困難さを克服し、強固な経営基盤を創り出し、勤労者に最高・最良の金融サービスを提供することが出来る“ろうきん”を創り上げる」ことにあります。そのためにも、経営改革・営業改革を確実に実行する責務があります。会員の皆様方の建設的な意見等を出して下さいようお願い致します。

経済・社会・雇用環境は、今後共に大きな変化が予想されますが、取り巻く環境がどう変わろうとも、会員の皆様方に常に必要とされ、利用され続けることのできる企業、労働金庫を目指して一層の努力を重ねて参りたいと決意をしています。

今年一年皆様方の力強いご支援ご協力をお願いいたします。

労働福祉運動の躍進と皆様方のご活躍を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

【徳島地区選出理事・監事】

常務理事	藤原学	(全水道徳島水道労組)
理事	藤岡一雄	(自治労徳島県本部)
理事	峰行一夫	(JP 労組四国地方本部徳島連絡協議会)
理事	寺西稔	(NTT 労組四国総支部徳島分会)
監事	山下吉生	(UI ゼンセン同盟徳島県支部)

【徳島営業本部・営業店】

本部長	元川仁		
徳島支店長	郷司明彦	池田支店長	大久保達夫
徳島北支店長	佐々木英志	阿南支店長	奥田浩次
鴨島支店長	米澤伸明	徳島ローンセンター所長	遠藤好人

全 労 済

新年のご挨拶



全労済徳島県本部

理事長 川 越 敏 良

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、この一年皆さま方にとって最良の年となりますことを心からご祈念申し上げます。

旧年中は全労済の運営と事業拡大に皆さま方の多大なご支援とご協力に対し、役職員一同心から感謝を申し上げます。

私たちを取り巻く社会経済環境は、いうまでもなく、緊急経済対策など様々な対策を講じられてはいますが、昨年来の世界同時不況から脱することができない状態にあり、徳島を含む地域経済は悪化の一途を辿り、完全失業者数や有効求人倍率、高卒や大卒の就職内定率等をみても最悪の数値になっています。

先日発表された組合推定組織率は、昨年に比べ0.4%高く、18.5%となったことが報道されましたが、派遣労働者等の非正規労働者の大幅な減が組織率を押し上げたという皮肉な結果となっています。

このような社会経済環境を背景に、凶悪事件の多発、社会的弱者である子どもや女性、老人が被害を受ける事件も後を絶たず、社会不安は増長されています。

全労済は、このような社会経済情勢と団塊の世代の退職などを背景として、皆さまの多大なご協力をいただきながらも、前年比で大幅な契約口数の減を招くなど、厳しい事業環境におか

れているのが現状であります。

しかし、このような時代だからこそ、『営利を目的としない保障の生協』たる全労済が、その本領を発揮し、勤労者の生活を防衛し、これからの人生設計の上で安心と安定を保障する、勤労者のセーフティネットの一翼を担うことが求められていると考えます。

全労済徳島県本部役職員一同は、一丸となって、厳しい情勢の中ではありますが、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくりに尽力する」全労済をめざし、引き続き全力を挙げて事業展開を進めてまいります。

本年も皆さま方の倍旧のご支援、ご指導を賜りますよう切にお願い申し上げます。

〈 全 労 済 役 員 〉

役 職 名	氏 名	所属団体
理 事 長	川 越 敏 良	全労済徳島県本部
副 理 事 長	沖 成 正 則	徳島県職員連合労働組合
専 務 理 事	岡 村 睦 喜	全労済徳島県本部
理 事	河 村 和 男	PSEU協町支部
〃	新 居 良 雄	フ レ ッ セ
〃	今 田 恵 津 子	全国一般徳島地方労働組合
〃	山 本 豊 文	徳島市役所職員労働組合連合会
〃	平 井 敏 郎	徳島通運労働組合
〃	林 公 美	鳴門競艇労働組合
〃	品 山 勝 利	ジェイテクト労働組合連合会徳島支部
〃	浦 本 健 治	徳島バス労働組合
〃	近 藤 久 善	徳島県高等学校教職員組合
〃	坂 本 和 生	徳島県教職員団体連合会
〃	野 町 孝 英	徳島県公立学校教職員組合
〃	高 根 研 治	日清紡績労働組合徳島支部
〃	森 岡 茂	四国化成徳島労働組合
〃	篠 原 孝 志	美馬市職員労働組合連合会
〃	松 永 勉	東邦デナックス労働組合徳島支部
〃	西 條 由 教	住友林業クレスト労働組合
〃	濱 口 賢 一	日本電工労働組合徳島支部
監 事	吉 田 良 一	四国電力労働組合徳島県本部
〃	三 木 正 文	板野町職員労働組合
〃	宮 本 武 司	四国高速運輸労働組合
顧 問	大 松 長 勝	全労済徳島県本部

勤労者福祉ネットワーク

2010年新春を迎えて



(財)徳島県勤労者福祉ネットワーク
理事長 土井五男

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は(財)徳島県勤労者福祉ネットワークの運営と諸活動に対し、ご指導・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

2009年夏の衆議員選挙では歴史的な「政権交替」が実現し、新政権は不況の嵐のなか少子化・超高齢化社会の克服にむけてスタートを切り、国の予算に対する仕分け作業など国民の目に見える新たな政治手法等を持って難局対応の取り組みがなされています。

子ども手当や生活困難者対策など直面する課題、さらに将来の地球環境の保全にむけた高い目標値の発信と、積極的な政治転換策の実現をめざす新政権、大きな期待を持って見守る国民も多いことがマスコミの調査にも表れています。

(財)徳島県勤労者福祉ネットワークではファミリー・サポート・センター、生活あんしん倶楽部等の本来業務は順調に運営されていますが、課題として「新公益法人」への移行、平成22年度をもって廃止されるサービスセンターへの国の補助金打ち切りなどがあります。

ネットワークとしては、ネットワークとサービスセンター双方の事業の見直しを行い、基盤整備をすすめながら、次年度の事業計画では新しいサービス事業を提案をいたしたいと考えています。

ファミリー・サポート・センターの未設置地域については、板野東部・徳島での広域実施の実績をもとに県行政とともに広域ファミリー・サポート・センター設置の働きかけを強めています。

また若者の出逢いの場をサポートする県の「出逢いきらめき」サポート事業や不況下で雇用の場を提供する緊急雇用対策事業に参加していますが、今後についても積極的に活動ができる体制で臨んでいます。

ネットワークは県内全域で勤労者の生活支援、健康増進、余暇活用等の福祉サービスセンターとしての基盤整備を進めなければならない重要な局面をむかえています。

皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。幸多き年となりますようご祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

ネットワークのおもな事業

ファミリー・サポート・センター

「育児の応援を依頼したい」「少しは育児の応援ができる」という人が会員登録し、育児の相互援助を有料で行うものです。

◆徳島(徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町・神山町)

◆板野東部(藍住町・北島町・松茂町・板野町)

◆阿南(阿南市)・鳴門(鳴門市)・美馬(美馬市)

緊急サポートはっとステーション

病気・急な残業・出張などの宿泊を伴うサポートなど、緊急のニーズにも対応し、育児の相互援助を有料で行うものです。

徳島市勤労者福祉サービスセンター

徳島市委託事業で、中小企業の福利厚生をお手伝いします。

徳島生活あんしん倶楽部『くーぼん丸。』

お得な割引情報と、暮らしに役立つ情報が満載です。

カードを提示するだけで、1年間何回でもサービスが受けられます。

徳島市昭和町 3-35-1

Tel.088-655-2940 Fax.088-611-3323

〈徳島県勤労者福祉ネットワーク役員〉

2009年5月15日現在

役職名	氏名	所属	理事	近藤 宏 章	徳島県商工会議所連合会会長
理事長	土井 五 男	(財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	//	松 浦 恭之助	徳島県商工会連合会会長
副理事長	柿 内 愼 市	徳島県経営者協会会長	//	栗飯原 一 平	徳島県中小企業団体中央会会長
//	林 善 章	徳島県商工労働部労働雇用政策局長	//	沖 成 正 則	全労済徳島県本部副理事長
//	久 積 育 郎	(社)徳島県労働者福祉協議会会長	//	藤 原 学	四国労働金庫常務理事
専務理事	枋 谷 旭	(財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	//	川 越 敏 良	全労済徳島県本部理事長
理 事	一 宮 巖	徳島県市長会事務局長	//	平 井 敏 郎	徳島県中小労働対策本部長
//	森 周 一	徳島県町村長会常務理事	監 事	浜 田 行 雄	徳島県経営者協会専務理事
//	後藤田 博	徳島県商工労働部労働雇用政策課長	//	東 條 恭 子	(社)徳島県労働者福祉協議会事務局次長

フレッセ

2010年
年頭のご挨拶

フレッセ執行委員長

小泉 栄 昭

新年明けましておめでとうございます。

さて、組織的には全県下的に拡大運動を展開しておりますが、仕事不足もありなかなか思うように進まないのが現状です。

活動としては、働く組合員のサポートとして、建設国保、労災保険、確定申告、建退共、耐震や瑕疵担保などの各種講習会、その他共済事業やボランティア活動などを行っています。

また、新しい取り組みとして、今年度70歳以上の仲間を対象に「親建クラブ」を立ち上げ、研修会を通して仲間同士の親睦を図っています。

徳島県木造住宅推進協議会の会員として、県民の住宅リフォーム相談窓口として各市町村とも協力し「リフォーム相談支援ネットワーク」の取り組みも積極的に進めています。また、県の緊急雇用対策としての委託を受け、木造住宅耐震診断戸別訪問サポート事業として設計士を雇用し、県民の耐震診断等の相談から申し込み、推進を図っています。

長引く経済不況の中、大変厳しい状況が続いていますが、県内で働く建設職人のためにあらゆる取り組みを行っていきます。

今後ともフレッセに対しまして、皆様方のお一層のご指導・ご協力をお願い申し上げ、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

〈フレッセ県本部役員名簿〉

役職名	氏名	出身支部
執行委員長	小 泉 栄 昭	徳 島 支 部
副執行委員長	大 塚 地 垣 征 均	徳 島 支 部
書記	新 岩 居 良 健	府 内 支 部
書記	尾 倉 方 敏 繁	谷 南 支 部
書記	森 崎 山 威 隆	賀 茂 支 部
書記	相 原 浦 博 一	島 田 支 部
書記	佐 白 藤 土 義 信	西 条 支 部
書記	青 山 山 邦 正	山 内 支 部
書記	中 笹 山 室 治	中 門 支 部
書記	賀 山 室 治	大 藍 支 部
書記	鷲 間 果 文	川 島 支 部
書記	桜 青 山 啓 行	美 三 支 部
書記	青 山 井 松 禪 二	丹 波 支 部
書記	小 大 松 重 哲 泰	北 阿 支 部
書記	田 由 處 司 雄	阿 波 支 部

徳島県生活協同組合連合会



新年のごあいさつ

徳島県生活協同組合連合会

会 長 阿 部 和 代

あけましておめでとうございます。

2010年を迎えて、21世紀という言葉の響きも、いよいよその時代のただ中を行くという感が強くなってまいりました。

昨年は、協同組合運動の父といわれる本県出身の賀川豊彦の献身100年にあたり、全ての人々の経済的安定と幸せを願って活動した彼の業績から学び、あらためて、協同組合運動の原点に立ち返る機会に恵まれま

した。

機を同じくして、発表された日本の貧困率は15.7パーセントでOECD諸国の中で4番目に高いという結果に驚いた方も多かったと思います。

2010年私たちの前には、貧困問題、地球環境問題など人間らしい暮らしを創造するうえでさまざまな問題が横たわっています。ただ、一方では今年、NPTの再検討会議が行われますが、昨年のICAの総会で、核廃絶に向けた日本からの提案が決議されました。少しづつではありますがみんなの努力が希望につながっています。

今年も、みんなで助け合って人間らしい暮らしづくりにお役に立てるよう努力してまいりたいと思います。

本年もどうかよろしく願いいたします。

〈徳島県生活協同組合連合会役員〉

(2009.12月現在)

役職名	氏名	職 場
代表理事会長	阿 部 和 代	生活協同組合とくしま生協
副 会 長	久 保 修 樹	徳島県学校生活協同組合
代表理事専務	堀 原 滋 子	生活協同組合とくしま生協
理 事	環 中 村 香 恵	生活協同組合コープ自然派徳島
〃	〃 村 香 恵	生活協同組合コープ自然派徳島
〃	〃 住 美 智 子	徳島健康生活協同組合
〃	〃 工 藤 豊 子	徳島健康生活協同組合
〃	〃 谷 本 通 子	徳島県職員生活協同組合
〃	〃 清 水 麻 理 子	徳島大学学生生活協同組合
〃	〃 井 元 健 光	牟岐東漁業協同組合
〃	〃 細 川 尚 光	生活協同組合とくしま生協
監 事	北 岡 徹 明	生活協同組合コープ自然派徳島
〃	〃 仙 波 光 徹	徳島大学学生生活協同組合
〃	〃 楠 藤 義 朝	徳島健康生活協同組合

徳島県高齢・退職者団体連合



年頭のごあいさつ

徳島県高齢・退職者団体連合

会 長 小 笠 原 幸 雄

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島高退連の活動に対し、ご支援、ご協力を頂き心より厚く御礼申し上げます。

昨年は全国の仲間と共に『年金・医療・介護・税制など社会保障制度の拡充』『介護保険の年金からの天引き廃止を求める市町村要請』『雇用と就労・自立を支援するカンパ活動』『核兵器廃絶を求める1000万人署名』の運動など全力で取り組んできました。

私たちの住む徳島は、少子高齢化が急速に進み、高齢者を取り巻く情勢は一層厳しさを増しており、高齢者の多くは、年金生活者ですが、唯一の収入である年金は削減され、各種保険料等は、大幅な負担増となり、税額控除の廃止などで、課税も強化されました。

このような悪政の続く中、昨年の8月30日に施行された第45回衆議院議員選挙では、圧倒的多くの国民が政権交代を求めた結果、歴史的政権交代が実現しました。

この機会に高退連が従来から求めてきた諸要求が少しでも前進することを期待しています。本年も7月に施行予定の参院選の勝利と、『安心・信頼の社会保障制度を確立しよう』のスローガン実現をめざして全力で取り組む決意です。

労福協の益々のご発展を祈念し、高退連の活動に対し、格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、年頭の挨拶といたします。

〈2008～2009年度役員名簿〉

(2009.11.26現在)

役職名	氏名	組 織 名
会 長	小 笠 原 幸 雄	N T T 労 組 退 職 者 の 会
副 会 長	多 田 昇 昇	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	寺 澤 三 次	郵政退職者会徳島県協議会
〃	宮 本 剛 剛	U I ゼンセン 同 盟 O B 会
事 務 局 長	山 藤 正 義	四国地方国府有林退職者の会徳島支部
事 務 局 次 長	坂 尾 直 也	徳島県労働金庫退職者の会
幹 事	浦 生 真 三	退 職 教 職 員 協 議 会
〃	角 尾 健 治	全 農 林 退 職 者 の 会
〃	四 宮 通 治	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	湯 浅 良 貴	徳 島 退 職 者 の 会
〃	松 本 隆 之	たばこ退職者の会徳島地区連絡会
〃	福 田 重 寛	全日本自治体退職社会阿南支部
会 計 監 査	山 田 智 子	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	後 藤 田 静 子	N T T 労 組 退 職 者 の 会

NPO法人 徳島労働安全衛生センター



新年のご挨拶

NPO法人
徳島労働安全衛生センター

理事長 新居 良雄

新年あけましておめでとうございます。

平素は、NPO法人徳島労働安全衛生センターの活動に対しまして格別のご理解と、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

徳島労働安全衛生センターは、労働災害や職業病を未然に防止するため、労働者の安全と健康に関する調査、相談、教育、啓発事業、あわせて労働災害被災者の救済、援護を目的に1999年に設立以降活動を展開してまいりました。

平成20年度の労働災害は全国的には減少傾向にあり死亡者、負傷者ともに過去最小となりました。しかし4日以上休業した被災者は13万人を超え、1,268人の尊い生命が失われています。

徳島県内の労働災害も、長期的には減少していますが、平成20年度は増加に転じ、年間929人の労働者が被災し、7人の尊い生命が失われています。

また、職業性疾患についても、健康診断で何らかの所見を有する労働者が55%を超え10年連続で全国の平均値を上回っています。加えて仕事や職場に関する強い不安、悩みやストレスを感じている人々が増えるなど、労働者の心身にわたる健康問題も一層深刻になっています。

石綿に対する電話相談も3月23日、24日に実施し10件の相談があり労災申請や

環境再生保全機構へ救済手続きを行ってきました。

6月には、徳島県より「アスベスト労災防止のため普及啓発事業」の委託をうけアスベストの冊子を作成し県下の市町村、建設業等に配布してきました。

11月17日には徳島県立総合福祉センターにて全国安全衛生センター事務局長古谷杉郎氏を招いて「アスベスト被害の予防と救済」のセミナーも開催しました。

3月17日には、(社)徳島県労働者福祉協議会と共催で「コミュニケーションへの希望」と3月19日には「メタボリックシンドローム」のセミナーを開催しました。

また、「衛生管理者養成講座」も8講座を実施し18名が受講しました。11月14日に実施された「第1種衛生管理者」試験には17名が受験し15名が合格し、すばらしい成果をのこしました。

本年も、労働者の「安全」と「健康」を守るため全力で活動を展開して参ります。

今後とも、皆様方の一層のご支援、ご協力を、お願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

《2009年度役員》

役職名	氏名
理事長	新居 良雄
副理事長	小松 義明
〃	藤岡 一雄
〃	吉田 良一
〃	吉田 耕造
専務理事	藤森 申二
理事	寺西 稔
〃	仲村 省三
〃	平井 敏郎
〃	三宅 康仁
〃	山下 吉生
〃	峰行 一夫
〃	終 保博
〃	佐藤 陽一
〃	山本 見司
監事	浦本 健治
〃	後藤 和昭

一般社団法人 徳島県就職支援機構



新年のごあいさつ

一般社団法人徳島県就職支援機構

理事長 加林 章

新年明けましておめでとうございます。

「一般社団法人徳島県就職支援機構」は2009年4月誕生と同時に徳島県労働者福祉協議会に加入しました。

当機構の前身は、2003年4月厚生労働省の委託を受けて各都道府県に設置された「徳島県地域労使就職支援機構」であります。当時を振り返りますと、事業内容は若年層を対象に2つのコンセプトを立て実施していました。1つは、フリーターが再就職できるための事業。もう1つは、フリーターにさせないための事業であります。その事業内容は毎年少しずつ追加更新しながら、6ヶ年間地道に実践を積み重ねましたが、残念ながら2008年度末をもって各都道府県の地域労使就職支援機構は、全面廃止となりました。しかし6ヶ年間の徳島県地域労使就職支援機構の事業実績は、各年度のデータが示すとおり徳島県全体の雇用の改善に貢献出来たと自負するところであり、又ご協力ご支援いただきました関係各位に衷心より感謝するところでもあります。閉鎖にあたっては、こうした事業を是非継続実践してほしいという各方面よりの要望に応え、2009年連合徳島、徳島県労働者福祉協議会等のご支援により、一般社団法人「徳島県就職支援機構」として誕生したのであります。

以下当機構が昨年に実施しました徳島県、徳島市の委託事業と機構独自の自

主事業等の具体的内容を報告します。

1. 求職者に対する再就職推進事業

(1) 資格取得支援事業

- ① ホームヘルパー2級養成講座
- ② パソコンMOS検定講座(Excel, Power-Point)
- ③ 日商簿記検定3級講座

(2) 再就職支援事業

- ① ビジネスマナー講演会
- ② 再就職支援セミナー
- ③ ワークショップ、職業適性検査、職業相談等

(3) 離職者に対する生活就労支援を行う

ため各種情報の提供

2. 新卒者に対する職業教育推進事業

(1) 社会人となるための職業教育事業

- ① 労働法規に関する講演会
- ② 就職希望生に対して企業の求める人材等の講演会
- ③ かしい消費者になるための講演会
- ④ ビジネスマナー講演会
- ⑤ 職業体験学習(長期インターンシップ)

本年もどうぞよろしく協力ををお願いします。

《2009年度役員》

役職名	氏名	職 場
理事長	加林 章	
理事	久根 育郎	徳島県労働者福祉協議会
〃	川越 敏良	連合徳島会長
〃	中村 昌弘	徳島文理大学総合政策学部長
監事	枋 谷 旭	徳島県労働者福祉ネットワーク専任理事

NPO法人 壮 生



新年のごあいさつ

NPO法人 壮 生

理事長 中村 昌宏

新年明けましておめでとうございます。

日頃は、「壮生」に対しまして、力強いご指導とお力添えを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。リーマンショック以降、デフレの進行、厳しい雇用情勢、二番底が懸念される景気、さらには膨大な赤字、そして国民の間に横溢する閉塞感といった具合に明るい材料が見出しにくい現状にあります。

ところで、私たちの徳島県を統計数字から考察しますと、いくつかの不思議が浮かび上がります。

(その1) 1世帯あたり預金額が全国2位なのに、生活保護を受ける世帯の割合が全国3位、所得分配の格差を示すジニ係数の数値は全国1位

(その2) 企業倒産件数は全国最少なのに、廃業等による卸・小売業の減少率は全国ワースト1

(その3) 地価下落率が全国2位なのに、土地神話を信じる人の割合は全国上位

(その4) 人口あたり病院数が全国3位の多さなのに、糖尿病による死亡率が全国ワースト1位

(その5) 四国の河川の中で水質1位が穴吹川と那賀川なのに、他県の人々は日本最後の清流の異名を持つ四万十川が1位だと思っている。

(その6) 観光入り込み客数が120万人(高知県は400万人)もあるのに観光収入は全国ワースト2

(その7) 65才以上の老年人口割合が全国8位なのに、元気にNPOの活動や、ボランティア活動に参加して、輝いたシニアライフ、充実したシルバーエイジを謳歌している人々の割合が断然全国1位!!

(その7)だけは、データに基づかない初夢でしたが、これが現実のものとなるように、私ども「壮生」スタッフ一同、頑張りたいと決意いたしました。

本年もどうかよろしくお願ひいたします。

《2009年度役員》

役職名	氏名
理事長	中村 昌宏
専務理事	宮北 勲
理事	井上 みち代
〃	加林 章
〃	坂尾 直也
〃	前田 すす子
〃	御堂 幸和
〃	齋藤 秀明
〃	村田 知江美
〃	國見 聖
監事	兼松 勉
〃	松田 勲

地域労働者福祉協議会の活動

徳島労福協

新年明けましておめでとうございます。昨年は徳島地域労働者福祉協議会の諸活動にご理解、ご協力を頂きましてありがとうございます。

景気は回復しているとは申しますものの、我々を取り巻く情勢は依然として厳しく、また昨年夏の衆議院選挙におきまして念願の政権交代を果たしたにもかかわらず、私たち庶民の暮らしに明るい兆しは見えてまいりません、公務員の給与カット、非正規雇用者の雇止め等まだまだ不安な材料ばかりが私たちを取り巻いています。

また、解雇等により社宅から出ていかなければならず、住む場所が無くホームレス生活を余儀なくされている方がいて、深刻な社会現象となっています。こんな中、地域労福協と致しましては県労福協や連合と連携いたしまして真面目に働く者たちがゆとり・笑顔を持って安心して地域で暮らし、子育てしていけますように行政にも働きかけて要請・活動していきたいと考えております。

どうか今後ともご理解・ご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

<徳島地域労働者福祉協議会役員>

役職名	氏名	所属団体
会長	森本佳広	自治労働徳島県職員労組
副会長	米里正行	自治労働徳島市職員労組
〃	益田英明	UIゼンセン同盟日清紡労組
事務局長	鹿山順司	電力総連四国電力労組
副事務局長	川口誠二	情報労連NTT労組
〃	杉原敏彦	J P U 徳島連協
理事	佐々木和也	全水道德島水道労組
〃	原田俊彦	全国一般大日本放送労組
〃	高尾精志	UIゼンセン同盟四国トーセロ労組
〃	宮本武司	交通労連四国高速労組
〃	太田隆久	自治労働徳島県職員労組
〃	西克己	自治労働徳島市職員労組(市民病院)
〃	栗栖優	自治労関連評(県土連労組)
〃	東條浩文	自治労佐那河内村職員労組
〃	井上泰彰	J P U 徳島連協
〃	上田和貴	都市交徳島市交通労組
〃	後藤田康雄	全農林徳島分会
〃	小原伸二	徳島県教職員労組
〃	庄野和也	農協労連徳島市農協労組
〃	金山圭次	運輸労連全日通労組
〃	田上剛	私鉄総連徳島バス労組
〃	矢藤博久	J R 連合
〃	福田隆子	電力総連四国電力労組/女性委員長
会計監査	牛田昌樹	自治労働徳島県企業局労組
〃	梅田佳宏	四国労金労組
書記	中山まき	事務局

北部労福協

新年明けましておめでとうございます。昨年は、北部地域労働者福祉協議会の活動に、格段のご指導ご協力をいただき心より御礼申し上げます。

さて、現在労働者を取り巻く環境は、2008年秋のリーマンショック以降、世界景気が大幅に落ち込み、各国ともに政策努力を行い、2009年春以降は一定の歯止めがかかりつつあります。しかし、日本経済を見てみると、現金給与総額は低下が進み、完全失業率が過去最低水準となるなど、先の見えない不安が続いている現状にあります。私たち労働者は、厳しい今こそ職場・地域から、団

結・連帯を強め「ゆとりと豊かさの実感」を目指した活動を進めていく必要があります。

北部地域労働者福祉協議会では、徳島県労働者福祉協議会や勤労者福祉ネットワーク、また、ファミリーサポートセンターなどと協力し北部地域において労働者福祉の充実のため、地域と一丸となり今後もより一層の活動を強めてまいりたいと思います。

今後とも格別のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

<北部地域労働者福祉協議会役員>

役職名	氏名	所属団体
会長	佐藤陽一	鳴門塩業労組
副会長	近藤貴志	四国化成労組
〃	久米次郎	ジェイ外労働組合連合会徳島支部
〃	山根和美	鳴門競艇労組
〃	藤原一恭	三洋電機労組兵庫徳島支部 徳島地区支部
〃	佐々木英志	労金労組徳島北支店
事務局長	櫻木大介	鳴門市職
副事務局長	高橋真二	板野町職
理事	福島正彦	東亜合成労組
〃	尾田良明	JAMジェイテクトユニオン
〃	江澤邦弘	鳴門交通労組
〃	松本修一	板野郡農協労組
〃	前田博文	四国化工機労組
〃	石尾正志	J P U 徳島北部
〃	福井良和	鳴門水道労組
〃	田村行徳	労金労組徳島北支店
〃	吉田清子	鳴門競艇労組
〃	大平和広	J P 労組 徳島支部
〃	大塚幸男	讃岐リース労働組合
〃	乾浩平	鳴門市職
会計監査	矢野晃	四国化成労組
〃	立石則和	スミテック鋼管労組

東部労福協

東部地域労働者福祉協議会より年頭のご挨拶を申し上げます。日頃は東部労福協に対し、温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年の東部労福協の活動といたしましては、毎年、好評をいただいております「日帰りバスツアー」として、神戸三田プレミアム・アウトレットへ、100名を超える多数の参加者での企画・開催をいたしました。また、一昨年の日本製紙小松島工場閉鎖から、各構成単組においても年々組合員が減少傾向にあるなか、自治労小松島競輪労組の皆さんを新たな仲間として迎えることができましたことは、非常に心強い限りであり、ともに地域に密着した組織づくりを展開していきたいと考えております。

本年においては、地協再編に伴い、東部労福協は徳島LSCに統合される予定となっておりますが、引き続き東部労福協の枠組みを中心に、地域労働者福祉の向上に努めて参りたいと考えておりますことから、何卒、皆様の変わらぬご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。

<東部地域労働者福祉協議会役員>

役職名	氏名	所属団体
会長	西條由教	UIゼンセン同盟住友林業クレスト労組小松島
副会長	茨木昭行	自治労小松島市職員組合
〃	金森伸二	J P 労組 徳島南部支部
事務局長	上原徹也	自治労小松島市職員組合
事務局次長	堤貴洋	〃
理事	信田憲志	UIゼンセン同盟ニホンフラッシュ労組
〃	出張康徳	全国一般ナカデツ労働組合
〃	久木喜仁	自治労勝浦町職員組合
〃	松岡卓也	自治労上勝町職員組合
〃	吉田恵子	自治労小松島競輪労組
会計監査	庄野文裕	UIゼンセン同盟住友林業クレスト労組小松島
〃	西英二	全労金 徳島支店

南部労福協

新年あけましておめでとうございます

昨年は南部地域労働者福祉協議会の活動に対しまして、ご指導、ご協力をいただきありがとうございますこと、心より御礼申し上げます。

私たちを取り巻く環境はさらに厳しく、社会はアメリカ発の世界恐慌へと進んでいるようで、将来への不安が増大していますが、このような時こそ、生活に「ゆとり・豊かさ」が実感できるよう、更なる労働福祉の向上を進めていくために、より一層地域に密着した活動を進めることが大切であると考えております。

今後も地域、地協間の連携を高め、「労働を中心とした福祉社会」に応えるべく積極的な活動を展開して参りますので、昨年にご増してのご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

業務・行事予定

○主催業務

自然とふれあう健康ウォーク (250名)

○協賛業務

メーデー大会 (200名)

ろうきんまつり地引綱 (250名)

ろうきんまつりソフトバレーボール大会 (100名)

ろうきん親睦ゴルフ大会 (40名)

ろうきん秋の講演会 (100名)

本年度も引き続き四国労金阿南支店と協力し、皆さんに楽しんでいただける行事を行いたいと思います。

<南部地域労働者福祉協議会役員>

役 職 名	氏 名	所 属 団 体
会 長	松 江 剛 嗣	自治労阿南市職労連
副 会 長	松 原 圭 司	J P 労 組 阿 南 分 会
〃	福 島 一 郎	四国電力労組阿南火力支部
事 務 局 長	谷 本 修 司	倉敷紡績労組徳島支部
事務局次長	福 長 利 浩	紙パ連合王子製紙新労働組合富岡支部
〃	久 積 建 造	日本電工労組徳島支部
理 事	戸 根 眞 也	紙パ連合王子製紙新労働組合富岡支部
〃	松 村 淳	自治労阿南市職労連
〃	藤 江 洋 二	全 農 林 徳 島 支 部
〃	竹 内 一	自 治 労 那 賀 町 職
〃	坂 東 裕 司	自 治 労 海 陽 町 職
〃	菅 田 明 弘	全 国 一 般 柏 栴 会
〃	湯 浅 嘉 文	J A あ な ん 農 協 労 組
〃	奥 田 浩 次	四 国 労 金 阿 南 支 店 長
〃	森 口 芳 洋	フ レ ッ セ 阿 南
会 計 監 査	近 藤 和 人	紙パ連合王子製紙新労働組合富岡支部
〃	小笠原 康 恵	自治労阿南市職労連

中部労福協

新年あけましておめでとうございます

昨年は中部地域労働者福祉協議会の活動に対しまして、ご指導、ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

さて、政権交代が実現したとはいえ、引き続き労働者を取り巻く環境は、依然として厳しいものであると言わざるを得ません。

中部労福協では、関連組織・地域と連携しながら、少しでも「労働を中心とした福祉社会」の確立できるようにと、様々な活動に取り組みをしてきました。

今年も、地域で働く者・生活する者が「ゆとり・豊かさ」を実感できるよう活動していきたいと考えています。

今後とも、ご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

<中部地域労働者福祉協議会役員>

役 職 名	氏 名	所 属 団 体
会 長	山 本 晃 司	大真空労働組合徳島支部
副 会 長	野 口 勉	UIゼンセン同盟日新デニム労働組合
〃	村 上 貴 志	全日本ハム労働組合徳島支部
〃	太 田 勝 久	石 井 町 職 員 労 働 組 合
事 務 局 長	住 友 伸	吉野川市職員労働組合
事務局次長	川 村 雅 昭	吉野川市職員労働組合
〃	尾 形 太 郎	吉野川市職員労働組合
理 事	滝 山 博 文	神 山 町 職 員 組 合
〃	川 村 泰 史	徳島県職員労働組合鴨島支部
〃	西 條 文 博	UIゼンセン同盟十川ゴム徳島阿波工場従業員組合
〃	吉 岡 治 幸	全国一般徳島地本阿波どり支部
〃	重 本 貴 之	四電工労働組合吉野川分会
〃	坂 尾 昇 二	白鳳会内徳島県地域民間労働組合
〃	阿 部 和 彦	四国労働金庫労働組合
会 計 監 査	不 老 地 和 幸	全森永労働組合徳島支部
〃	小 松 隆	阿 波 市 職 員 労 働 組 合

西部ライフサポートセンター

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、徳島西部ライフサポートセンターの活動に対しまして、ご指導・ご鞭撻をいただき厚くお礼申し上げます。本年もよろしくお願い申し上げます。

連合のモデル地協に選ばれ、ワンストップサービスの拠点として労働者福祉向上を目指しているLSCは、各種相談業務をはじめ、県労福協関係事業、地協や労金・全労済等の共催、協賛事業、地域貢献事業等々、ほぼ順調に推移出来ていると思います。

今年度の特徴として、1つ目はLSCへの「意向調査」を構成団体対象に実施し、何をすればニーズに応えられるかアンケートを行いました。2つ目は「他職場の組合員さんとの交流の機会がほしい」という複数の方の要望に応え、バーベキュー大会を開催しました。「他職場との交流」は大きな提言でした。地協の運動としても重要なテーマであり、今後の活動に反映できればと思います。

◇相談業務(2009年11月30日現在)

生活	保険金融	労働	子育て家庭	就職	その他	合計
48件	16件	10件	10件	11件	0件	95件

<西部地域労働者福祉協議会役員>

役 職 名	氏 名	職 場
会 長	齋 藤 英 司	三好市職員労働組合連合会
副 会 長	大久保 達 夫	四 国 労 働 金 庫
〃	岡 村 睦 喜	全国労働者共済生活共同組合連合会
〃	新 居 栄 治	パナソニック四国エレクトロニクス労働組合臨町支部
事 務 局 長	金 岡 公 明	連 合 徳 島 専 従
理 事	増 田 重 雄	日本郵政グループ労働組合徳島西支部
〃	竹 谷 公 男	阿波みよし農協職労働組合
〃	高 田 博 之	四 国 交 通 労 働 組 合
〃	榎 本 和 弘	四国電力労働組合池田支部
〃	新 居 良 雄	フ レ ッ セ
〃	谷 口 光 春	県 病 院 局 労 働 組 合
〃	岩 本 博 文	県職員労働組合三好支部
〃	藤 村 孝 志	美馬市職員労働組合連合会
〃	坂 口 保	つるぎ町職員労働組合
〃	大 西 茂	三好市職員労働組合連合会
〃	小 泉 勝 文	東みよし町職員労働組合
監 事	中 川 潤 三	美馬農協職員労働組合
〃	池 本 誠	四国労働金庫労働組合徳島支部池田分会

2009年を振り返る

反-貧困キャンペーン2009in徳島



8月10日県司法書士会、労福協、連合徳島など労働・福祉6団体により実行委員会が発足。代表には県南で活躍している立石弁護士が選出され、昨年同様に様々な貧困救済活動に取り組むことを確認しました。自治体要請のほか、10月10日あわぎんホールにて「賀川豊彦献身100年記念・県民フォーラム」の一環として多重債務、生活保護の相談会を実施、11件の相談に弁護士や司法書士が対応しました。12月20日年越し相談には12件の相談が寄せられました。

『ゆとり宣言』フェスティバル2009開会式典&わーくびあフェスタ(第28回福祉まつり)



秋季の定例行事となっている『ゆとり宣言』フェスティバル2009が、11月7日から23日をメインゾーンに開催されました。この催しも本年度で19回目を迎えるまでになり、徳島県・徳島市をはじめ徳島労働局・経営者団体など多くの団体の後援を受けて、文化・スポーツ・行楽と多くのイベントが行なわれました。11月7日は開会式典とわーくびあフェスタ(第28回福祉まつり)が行われ、一般参加のカラオケ大会、野外出店コーナー、桂七福さんの古典落語など多彩なイベントが行なわれ、のべ180



名が参加。『ゆとり宣言』フェスティバル2009では、この他、連合徳島や6地域労働者福祉協議会、勤労者福祉ネットワークによるイベントが県内各地で行なわれました。

育児日記

(1歳7ヶ月)

12月に入ってから新型インフルエンザワクチンの接種をしました。もちろん注射は嫌がりますが、終われば何食わぬ顔をしています。

ベネッセコーポレーションの“しまじろう”が大好きで、試用品のDVDを繰り返し見えています。(↑鑑賞中…)



5月に歩き始めてからこれまで2回くらいしか転ばず、「この子かしこい!」と思っていたのですが、最近2週間で3回転倒しました。



新春お年玉プレゼント!!

『ゆとり宣言』フェスティバル2009

問題 上の○に当てはまるひらがな一文字をお答えください。

正解者の中から抽選で30名様に

図書券 (1,000円) を**プレゼント**します。

応募締切日 2010年1月末日

応募方法

官製ハガキまたはFAX用紙に解答を書いて、郵送もしくは送付して下さい。その際、住所、氏名、所属を必ずお書きください。

送付先

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
(社) 徳島県労働者福祉協議会
お年玉プレゼント係
FAX 088-625-5113
Mail: tokushima@rofuku.net



ZENROSAI NEWS

自然災害保障付 火災共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

住宅家財 点検安心キャンペーン実施中!

大切な住まいと家財のために、見直しましょう、最適な保障へ。

わが家だけは大丈夫と思っていても火災は自分自身で防げない場合があります。

だからこそ、ご家族とお住まいのためしっかり保障を見直しませんか?

「全労済の自然災害保障付 火災共済」なら、お手頃な掛金で充実の保障をお届けします。

お問い合わせ

全労済
徳島県本部

(徳島県共済生活協同組合)

〒770-0942
徳島市昭和町3-35-1
労働福祉会館1F
☎088-625-2340
営業時間/9:00~17:00
(土曜・日曜・祝日を除く)

助け合いから生まれた保障の生協です。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会



今日を生きるあなたを、
お得と便利で応援したい。

ろうきんは、はたらく人のために
「お得で便利な」商品やサービスを提供しています。
はたらくあなたの生活を応援することが
目的の福祉金融機関です。

だから、
ろうきん。

発行 社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島内)

TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113

URL <http://tokushima.rofuku.net/>

e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 久積育郎

印刷者 (有)フォトプリント白石